

////////////////////////////////////

ICC WordPress基礎 2022年

vol.24

バックアップやアップデートのの手 順書

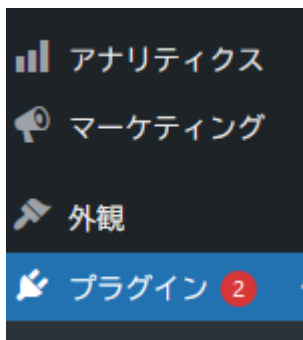
- ・WordPressのプラグインの手動アップ
デート設定
- ・WordPressのプラグインの自動アップ
デート設定
- ・Updraft plusの手動バックアップ、改ざ
ん、復元
- ・Updraft plusの自動バックアップ

////////////////////////////////////

WordPressでプラグインやテーマを手 動アップデートする方法

=====

更新通知は管理画面に赤いバッジで
アップデートがあるプラグインの数字が
表示されるのでわかりやすい。



プラグインの場合

- 管理画面 > プラグインの一覧画面を
開きます。

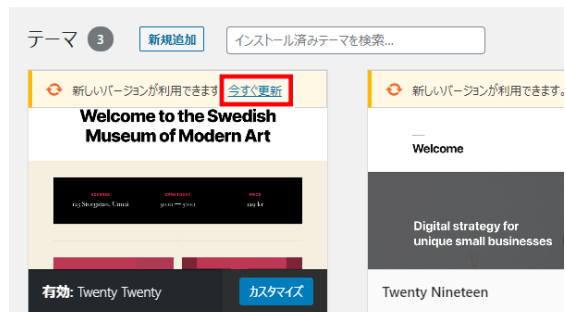


- 更新リンクをクリックで手動アップデート
完了です。

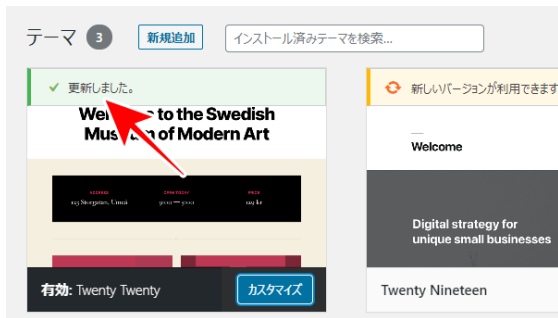


テーマの場合

- 管理画面 > 外観 > テーマの一覧画
面を開きます。



- 管理画面[外観]>[テーマ]をクリックする
と、インストール済みのテーマが一覧表
示されます。
- 更新が完了すると、「更新しました」が表
示されます。



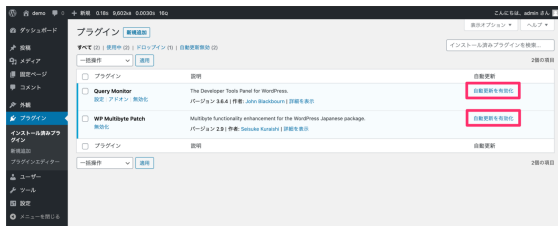
各テーマの詳細を開き、その中にある「自動更新を有効化」をクリックすると、そのテーマの自動更新が有効になります。

プラグインと同様に「自動更新を無効化」をクリックするとまた無効に戻すこともできます。

WordPressでプラグインやテーマを自動更新する方法

プラグインの場合

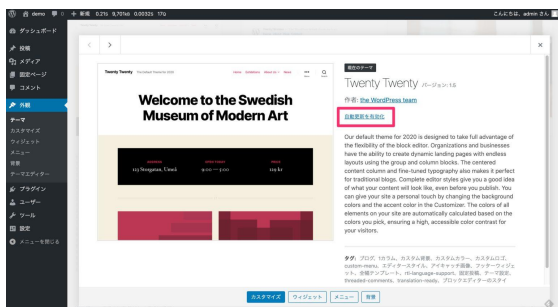
- 管理画面 > プラグインの一覧画面を開きます。



各プラグインの一番右の列にある「自動更新を有効化」をクリックすると、そのプラグインの自動更新が有効になります。

テーマの場合

- 管理画面 > 外観 > テーマの一覧画面を開きます。



自動更新後の通知メール

ちなみに、実際に自動更新が行われると、通知メールが管理者メールアドレス宛に送られます。

Updraft plusの手動バックアップ、改ざん、復元

Updraft plusの手動バックアップ

(授業中に補います)

icc-booksを“改ざん”してみよう

icc-booksのショップ内のデータを自分で改ざん(変更)してみよう。

例えば・・・

- ショップの名前を変更
- 同じ本(商品)を20個複製
- 登録した本の画像を別のものに
- 本の値段を変える
- テーマ(外観)を別のものに
- スライドを入れてみる
- 地図を入れてみる
- Twitterを埋め込んでみる
- ユーチューブを埋め込んでみる
- お問い合わせフォームの文言を方言に変えてみる
- 気になるプラグインを片っ端からインストールしてみる

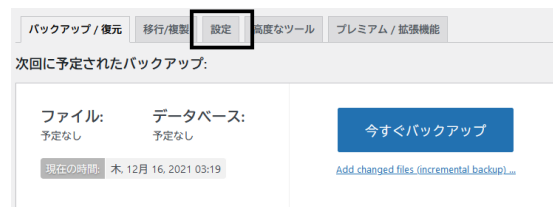
など、過去にWordPressサイト制作で習ったことや、こんなことはできないか？といったチャレンジ的なことなんでも変更してみましょう。

Updraft plusで復元

Updraft plusの自動バックアップ

- =====
- WP管理画面 > 設定 > UpdraftPlus
バックアップ をひらく

- 「設定」タブをクリック



スケジュール設定



スケジュールの項目では、以下の通り設定を行ってください。

- ファイルバックアップ: 毎週/4
- データベースバックアップ: 毎日/7

以上で、テーマ/プラグイン/アップロードした画像などは週1回、過去4週分のバックアップが自動で保存される。記事は毎日、過去7日分のバックアップが自動で保存される。

サイトの更新頻度や運営方針、バックアップ先の空き容量を考慮して、バックアップの頻度を決める。

保存先の設定

- 保存先はクラウドストレージに設定するのが便利。
(DropboxやGoogle Driveなど)

お疲れさまでした。

バックアップ対象の設定

バックアップするファイル:

- アップゲイン
- テーマ
- アップロード

以下から除外: アップロード:

- backup*
- *backups
- backupup*
- wp-clone
- snapshots

+ 除外ルールを追加

wp-content の中に含まれる他のディレクトリ

以下から除外: その他:

- upgrade
- cache
- update
- backup*
- *backups
- mysql.sql
- debug.log

+ 除外ルールを追加

上記のディレクトリがすべてです。ただし、WordPress.org から新たにダウンロードできる WordPress コアは除きます。 ["More Files" アドオンもご覧ください。](#)

- バックアップするファイル: 全てチェック

基本的には、デフォルトのままで問題ないので、そのまま進みましょう。

その他の設定

データベース最適化フーズ: [UpdraftPlus プラグイン版ではデータベースバックアップを自動化できます。外部のデータベースにもバックアップできます。](#)

ここで最適化されたデータベースを自動で更新することができます。
[最新 WP-Optimize でデータベースを最適化してください。](#)

メール: 基本的なレポートを送信するには、このチェックボックスをオンにします [サイトの管理者アドレス](#) ()。 [さらに多くのレポート機能を使用するには "Reporting" アドオンを使用してください。](#)

エキスパート設定: [エキスパート設定を表示](#) - これを閉くと、さらにいくつかのオプションが表示されます。解決したい問題があったり、好奇心があるという場合は、気にしないで構いません。

その他の項目も特に変更は必要ありません。バックアップ通知のレポートが欲しい場合は、メールにチェックを入れておいてもOKです。

最後に、「変更を保存」をクリックすれば、設定したスケジュール通りに自動バックアップが実行されるようになります。

以上で自動バックアップの設定は完了です。